

平成 27 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名	
一般	03	01	02	0404	高齢者福祉サービス基盤整備事業	
総合計画	分野	暮らし				
	政策	2-5	福祉の充実			
	施策	2	高齢者福祉の充実			
目的	介護サービス施設の待機者解消					
対象	施設整備を実施した法人					
意図	介護施設サービスの充実を図る					
事業概要 …上記目的を実現するための事業手法を記載すること						
<input type="checkbox"/> 老人福祉施設建設資金借入償還金補助 老人福祉施設の建設、改築時の借入償還金元利補給補助を実施した。 <input type="checkbox"/> 介護施設の開設準備経費補助 訪問看護ステーション拡張事業を実施した事業者に対し開設準備経費を補助した。						
市民参画の有無 [対象外]						
市民協働の形態		共催		実行委員会・協議会		
		後援・協賛		補助・助成		
事業協力・協定		委託				
活動指標（上記「事業概要」に対応）		単位	区分	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
①	補助金交付施設数	施設	計画	16	8	
			実績	16	9	
②			計画			
			実績			
③			計画			
			実績			
成果指標（上記「意図」に対応）		単位	区分	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
①	介護施設(特養、老健、療養型病床)及びグループホームの入所定員数	人	目標	1,511	1,538	
			実績	1,511	1,538	
②			目標			
			実績			
③			目標			
			実績			
成果指標の達成度	目標値より高い		<input type="radio"/>	概ね目標値どおり		目標値より低い

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
既存の特別養護老人ホーム4施設において施設機能の見直しなどにより平成27年度に27床の増床が行われたため、介護施設及びグループホームの入所定員は1,538名となった。		
目的妥当性	公共関与の妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・入所待機者の解消に資するための施設整備は、保険者である市の計画に基づき行われるものである。
	<input type="radio"/> 妥当である	
	見直し余地がある	
有効性	成果の向上余地	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな施設整備については、長期的な展望に立ち計画的に実施する必要がある。
	<input type="radio"/> 向上余地がある	
	向上余地がない	
効率性	事業費・人件費の削減余地	<ul style="list-style-type: none"> ・借入償還補助については、建設時の契約によるものである。 ・補助金交付事務等であるため、人件費の削減の余地はない。
	事業費の削減余地がある	
	人件費の削減余地がある	
公平性	受益と負担の適正化余地	<ul style="list-style-type: none"> ・第6期介護保険事業計画期間(H27-H29)においても、整備計画に基づき、公募等により事業者を決定し、受益機会をより公平に図っていくものとする。
	受益機会の見直し余地がある	
	費用負担の見直し余地がある	
総合評価 …上記評価結果の総括		
老人福祉施設建設資金借入償還金補助については、債務負担行為であるので契約に基づき事業継続する。 介護施設の開設経費の補助は、介護保険事業計画に基づき実施する。		

平成 27 年度 事業説明資料

【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	03	01	02	0404	高齢者福祉サービス基盤整備事業

単位：千円

		26年度 決算額(A)	27年度 決算額(B)	28年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費		60,147	62,293		2,146
財 源 内 訳	国・県		3,100		3,100
	地方債				
	その他				
	一般財源	60,147	59,193		△ 954

事業期間	単年度繰返	<input type="radio"/> 期間限定	[平成 18 年度 ~ 平成 37 年度]
------	-------	----------------------------	-----------------------

部経営方針における目標
慣れ親しんだ地域で、共に支え合い、安心していきいきと暮らせるまちをつくる

事業開始の背景・経緯
介護保険事業計画に基づく施設整備

事業概要
○老人福祉施設建設資金借入償還金補助
老人福祉施設の建設、改築時の借入償還金元利補給補助を実施した。
○介護施設の開設準備経費補助
訪問看護ステーション拡張事業を実施した事業者に対し開設準備経費を補助した。

事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等
施設整備については、圏域毎の施設整備状況を勘案して進めていく必要がある。

担当部署 部名 健康福祉 課名 長寿福祉 担当係長 齊藤 光政 内線 516

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

○ 老人福祉施設建設資金借入償還金補助 59,193千円

【内容】老人福祉施設の建設・改築時の借入償還金元利補給

8施設

特別養護老人ホームいしどりや荘	11,485千円
特別養護老人ホーム東和荘	1,061千円
特別養護老人ホーム大谷荘	16,650千円
矢沢地域福祉センター	7,710千円
西南地域福祉センター	4,270千円
宮野目地域福祉センター	4,270千円
軽費老人ホームケアハウス花巻	6,970千円
特別養護老人ホームあすかの里	6,777千円

○ 介護施設の開設準備経費補助 3,100千円

【内容】開所の際に必要な備品購入費を補助

くくる花巻訪問看護ステーション	3,100千円
-----------------	---------